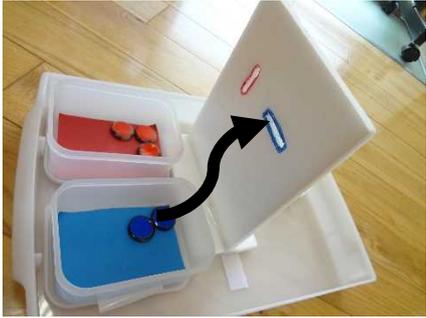


| | |
|--|---|
| <p>【教材・教具名】 ボタン通し（初段）</p> | <p>【教科・領域】 自立活動</p> |
| <p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プラ板 ・マジックテープ（固定用） ・ プラスチック容器（ボタン入れ） ・ ボタン（大きめ） ・ タッグシール（赤・青） ・ 画用紙（赤・青） ・ 紙皿 |  |
| <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボタン通しの指の動きが分かる。（手指の巧緻性） ・ よく見る力をつける。 | |
| <p>○使用方法 プラ板にボタンが通る大きさの穴を開け、その縁を赤と青の印を付ける。</p> <p>①ボタンに付けたタッグシールの色を見て、同じ色の穴に通す。</p> <p>②通したボタンを紙皿に入れる。</p> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 穴を縦バージョンと横バージョンを開けておくことで、どちらにも対応できるようにした。 ・ 色画用紙をプラスチック容器に貼り、その中にボタンを入れておくことで、色に着目できるうようにした。 |  |
| <p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二つのバージョンを用意したことで、どちらでも対応できるようになった。片方の手で穴に通し、もう片方の手でボタンを引っ張るといった動きが身に付いてきた。 ・ 色を二色用意することで、穴をよく見て、通すことができるようになった。 | |
| <p>○参考文献</p> | |